神中しーぶん

平成28年
7月12日

神原中
不定期09号

備えあれば憂いなし!!

－自転車安全運転教室－

去る七月七日(木)午前八時十五分～四十五分までの間、全校生徒を対象に「自転車安全運転教室」を開催しました。

玉城警察官と兼城指導員による講話や実演等もありました。

最初に、映像により自転車(車と同じ扱い)の事故例や整備の重要性等を含め、ルールに従って運転する事の大切さを訴えています。

道交法上、自転車は軽車両となり、免許が無くとも違反すると取締りの対象になる。

今後、警察が自転車への取締りを強化するのは間違いありません。

違反行為をしっかりと知って、きちんと自転車ルールを守りましょう。

後半は、指導員による実演のあと、各学年代表生徒と職員代表による挑戦がありました。

細い仮想の道をつくり、その上を実際に自転車に乗って通行するというものです。特に、二輪の特性で速く走る事よりも「遅く走る」ことが難しく、白バイ隊員も「遅く走ることを訓練」しているとのこと。

そのことを踏まえて、わずか五mぐらいの距離をできるだけゆっくりと運転するという挑戦でした。

ちなみに、指導員のタイムは二十五秒でした。

(裏面に関連情報を掲載)

自転車情報

違反行為を３年間のうち２回以上摘発された自転車利用者は、公安委員会の命令を受けてから３ヶ月以内の指定された期間に「安全講習」を受講する義務が発生します。

安全講習とは、自分の自転車運転の危険性を自身に気づかせ、自主的に安全運転を行うよう促すものです。講習時間は三時間、講習手数料として五千七百円（標準額）の支払いが義務付けられています。公安委員会に安全講習の受講命令を受けたにも関わらず、無視して受講しなかった場合は、事件扱いとなってしまいます。さらに、裁判所へ呼び出される上、五万円以下の罰金が科されます。

残量調査結果

去る六月十三日～十七日の間、全校生徒を対象に残量調査がありました。

五日間で、一年一組が三回、三年三組が四回残量がゼロでした。

はるまき、りんご、ハンバーグは全クラスで残量がゼロ。逆に残量が多かったのは、ゴーヤーチャンプルーで十四％近くの残量があり、学級によっては三分の一ぐらいにもなっています。

沖縄発信で、全国的にも見直しが進んでいる食材です。健康のためにも、地産地消を意識してみませんか。

８月行事等

１日	夏季校内研修①
２日	夏季校内研修②
５日	夜間巡視(１の３)
11日	山の日(公休日)
19日	夜間巡視(２の１)
22日	一学期後半開始
	全体朝会　集団指導
	中期時間割開始
	４校時(給食なし)
	夏季校内研修③
23日	弁当の日(5校時)
	職員会議
24日	給食開始
	校内授業研究会(理科)
30日	期末テスト
	(技家･美･体･音)

＜9月＞

１日	期末テスト(英･社･数)
２日	期末テスト(国･理)

CAP講話

去る七月八日(金)五校時に武道場において、一年生を対象にＣＡＰ講話を行いました。ＣＡＰセンター職員による講話を中心に、場面に応じた言葉のやり取りや気持ちの伝え方等を含め、実際の演技も交えながらの講話でした。

一組担任の比嘉竜也先生も、役者になりきりセリフを担当するひと場面もありました。

暑い中ではありましたが、一年生の皆さんも真剣に講話に耳を傾けていました。最後には生徒を代表して、全体の前でお礼の言葉をのべる場面もありました。